

2020年6月17日

株式会社 ミライト・ホールディングス

【株式会社ミライト・テクノロジーズ】
ドローン事業の新会社「株式会社ミラテクドローン」設立

～7月1日より3つの新サービスの提供を開始～

株式会社ミライト・ホールディングスの連結子会社である株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高畠 宏一、以下ミライト・テクノロジーズ）は、ドローン事業を専門とする株式会社ミラテクドローン（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木康之、以下、ミラテクドローン）を、2020年7月1日に設立します。

ミライト・テクノロジーズでは、ドローンを「動くセンサー」と捉え、ドローンビジネスを今後のIoT分野において無限の可能性のある分野として、2017年より、ドローン事業に参入しました。ドローンスクール事業をはじめ各種設備や建物等の点検業務、他の事業者のドローン運航代行などのサービスを提供し、ドローンスクールにおいては、約600名のパイロットを育成してきました。また、各種設備や建物等の点検業務においては、他社との協業やアライアンスを積極的に行い、3D自動航行、運航管理、リアルタイム中継、高速画像伝送、画像解析などの高度な機能を備えたサービスを提供しています。運航代行サービスにおいては、農業散布や測量等の高い技術を習得したパイロットを150名以上の体制で提供しています。これまでに、点検業務と運航代行サービスを合わせると3000件を超えるフライトを行っており、様々な分野での高度なフライト及びオペレーションノウハウ蓄積し、総合的なドローンサービス機能の充実を図ってきました。

一方、日本国内のドローンビジネス市場は、農業をはじめインフラ点検や測量などの幅広い領域における展開が順調に拡大しており、今後は特にインフラ設備老朽化に伴う構造物の点検分野の市場拡大が見込まれています。このような市場環境において、ドローン市場の拡大が今後一層加速すると想定されること、また業界トップクラスの高度で幅広いサービスを提供する技術及び人材などの体制が整ったことから、新会社「ミラテクドローン」を設立し、意思決定の迅速化を図るとともに、設備点検分野を中心として幅広いサービスメニューの提供により、インフラ設備会社、地方公共団体、ビル管理会社、農業法人等を対象にサービスを提供し、更なるビジネス拡大に取り組んでいきます。

特に、ミラテクドローンでは、「アライアンス」、「販売・システム」、「人材・スクール」の3領域でビジネスを展開します。中心となる「アライアンス」領域においては、インフラ設備点検や農業分野において、撮影だけでなく高度な画像解析や測量サービスの拡大を図っていきます。また、「販売・システム」の分野においてもドローン機材販売、リースに加え、保守サービス、ドローン運営システム構築のコンサルティングを行い、ビジネスを強化します。さらに、ドローン操縦の基本スキル講習に加え、構造物点検や測量等の専門スクールを展開します。

また、7月1日より、設備点検に関するトライアルの成果を活かした新サービスとして、大規模公園の管理支援を行う「ドローンパークマネージャー」、上水道貯水池の水質点検を支援する「ドローンウォーターチェッカー」、ゴルフ場の芝管理を支援する「ハイクオリティ・ターフマネジメントシステム」の提供を開始します。

これらのビジネス展開により、初年度は3.2億円、5年後には10.3億円の売り上げを目指しています。

【本サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・テクノロジーズ

ドローン事業部

TEL: 03-5496-5851

FAX: 03-5560-1378

URL: <https://www.tec.mirait.co.jp/>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ホールディングス

広報室

TEL: 03-6807-3120

FAX: 03-5546-2967

URL: <https://www.mirait.co.jp/>

-記-

株式会社ミラテクドローンの概要



設立:	2020年7月1日
代表者:	代表取締役社長 佐々木 康之
本社所在地:	東京都品川区荏原 1-20-10 ミラテク東京第一ビル
資本金:	1億円(資本準備金 1億円)
株主:	株式会社ミライト・テクノロジーズ 100%
従業員数:	14名
事業拠点:	ドローンテクノポート神戸 兵庫県神戸市東灘区向洋町西 3-1-10 ドローンテクノポート熊谷 埼玉県熊谷市村岡 345-1
事業内容:	ドローンを用いたデータ収集・分析／販売・システム開発／スクール
URL:	https://www.miratecdrone.co.jp (2020年7月1日開設予定)

新サービスの概要

- **大規模公園管理業務支援システム「ドローンパークマネージャー」**

大規模な公園やレジャーランドでは、管理会社が広大なエリアの安全管理や多くの施設・設備の点検など膨大な業務を短時間で行っています。本システムは、ドローンの活用により、エリア全体の状態管理や重要な設備・植生の劣化などの様々な管理業務を、効率化、高度化するシステムで、下記のような機能があります。

- ①ドローンによりエリア全体を撮影し、その画像により異常の有無を点検する機能
- ②①の撮影画像を事務所へ現場映像のリアルタイム中継する機能
- ③園内建物、設備の高所部の点検をドローンにより安全に行う機能

これらの機能により、管理稼働の削減や点検の充実を図ることが可能となります。

- **貯水池水質検査支援サービス「ドローンウォーターチェッカー」**

上水道事業者は、上水道の水質維持のために、貯水池の水質点検を、ボートでの採水や藻類の発生の目視などにより定期的を実施しています。本システムは、ドローンを活用することにより、貯水池の水質検査業務を効率化するもので、下記の2種類のシステムがあります。

- ①ドローンによる水質検査用サンプルの採水

貯水池岸から、採水器を吊り下げたドローンを貯水池の任意の場所に飛行させ、ドローンにより採水するシステムで、従来のボートによる採水に比べ、圧倒的に短時間かつ安全に採水を行うことができます。

- ②水中の藻類の発生状況調査

貯水池全体を、マルチスペクトルカメラを装着したドローンで撮影し解析することにより、水中の藻類の発生状況を可視化することができるシステムです。目視での点検では水中の藻類の発生を把握することは困難でしたので、このシステムにより早期に対策を行うことが可能となります。

- **芝や樹木の活性度調査も可能なゴルフ場管理支援サービス「ハイクオリティ・ターフマネジメントシステム」**

ゴルフ場の広大な面積の芝のコンディションの維持業務には長年の経験が必要で人材も不足している状況にあります。本システムは、マルチスペクトルカメラを装着したドローンでゴルフ場を撮影・解析し芝状態を可視化することができるシステムです。このシステムにより、従来グリーンキーパーの目視での点検業務を短時間で実施することができるとともに、目視ではわからない活性度の劣化状況を把握することができるため、早期に対策を行うことが可能となります。

以上